お問い合わせ 河北新報社 かほピョンくらぶ事務局
ホームページアドレス http://pyon.jp
住所 〒980-8660 仙台市青葉区五橋一丁目2-28
TEL 022-211-1466 ●午前10:00～午後5:00(土日祝除く)
FAX 022-211-1467 E-mail kpc-info@po.kahoku.co.jp

大にぎわいのかほピョンくらぶブース

Kスタ・かほピョンくらぶデー
ブース大にぎわい

仙台市宮城野区のクリネックススタジアム宮城（Kスタ宮城）で五月十七日、楽天イーグルスホームゲームが「かほピョンくらぶデー」として開催されました。

この日は、かほピョンくらぶの会員証持参または当日入会で、仙台―函館往復航空券や選手のサインボールほか豪華賞品が当たる空くじなしのガラポン抽選会を実施しました。

会員限定で参加できるイベントも多数用意して、延べ千五百人以上の皆さんに参加していただきました。

ここだけ新聞や試合終了後のお楽しみイベントへの参加を希望する方が、午前十一時の受付開始を前にかほピョンくらぶ特設ブース前に行列をつくり、ブースは終日にぎわいました。

親子キャッチボールや球場内ツアーのほか、スタメンキッズや始球式、スタジアムDJ、ボールボーイなどを事前に募集。応募者多数の中から抽選で選ばれた小学生が球場内で貴重な経験をするなど、Kスタ宮城を満喫していただけたと思います。

楽天選手の写真パネル展コーナーでは、多くの楽天ファンの方から選手へのメッセージを寄せていただきました。

河北新報社のキャラクター「かほピョン」もKスタ宮城へ駆け付けました。スタジアム狭しと動き回り、楽天ファンの皆さんと交流を深めました。

試合は延長十二回の激闘を制し、楽天イーグルスが西武ライオンズにサヨナラ勝ち。劇的な幕切れでした。

Kスタを満喫
野球マイスターへの道2開催

かほピョンくらぶ会員向けのイベント「野球マイスターへの道2」が五月二十四日に始まりました。

第一回はスペシャル球場ツアーと楽天イーグルス対横浜ベイスターズ戦。

受講者は子どもを含む八十人余り。普段は入れないプレミアムラウンジやロイヤルボックスを見学し、受講者と記念撮影をしました＝**写真**＝。

受講者からは、目の前で山崎選手のバッティング練習や池山コーチ、カツノリコーチが指導する姿が見られて感激でした、という声が聞かれました。

次回は六月二十二日。今関勝ジュニアヘッドコーチ補佐による野球講座があります。

かほピョン登場 会場盛り上げる
石巻市民球場

イースタンリーグの楽天イーグルス対千葉ロッテ戦が六月七日、石巻市民球場で行われ、かほピョンくらぶも盛り上げに一役買いました。

前日までの雨も上がり、さわやかな青空が広がる絶好の野球日和。約二千人の観客が集まる中、河北新報のキャラクター「かほピョン」も登場して、大人気のガラポン抽選会を行いました。

特賞の岩隈投手のサイン入りユニホームが当たった女の子は、お母さんの方が思わぬプレゼントに大喜び。本人も早速、ユニホームに袖を通していました。

かほピョンくらぶは今後もいろいろな場所でイベントを行います。会員の方優先ですので、ぜひお早めにご入会ください。

球場に入る市民に手を振るかほピョン

平泉の遺産を工藤氏が解説
通旅

会員向け季節のバスツアー企画「通旅（つうたび）」の二回目が五月二十日に開催され、会員ら三十人が岩手県平泉町の文化遺産を巡るバスツアーを楽しみました。

柳之御所資料館、中尊寺、高館義経堂を巡った午前中は、あいにくの雨の影響でゆっくりと見ることができませんでしたが、午後からは晴天となりました。

特に平安時代の作庭様式を現代に残す日本最古のものとして知られる毛越寺の庭園は、午前中に降った雨露が光輝いていました。参加者は八百年前の浄土庭園に思いをはせながら、美しさに感嘆していました。

今回のツアーには東北歴史博物館の前館長工藤雅樹氏が同行し、解説をしていただきました。普段聞くことができない専門家の視点からの解説は非常に分かりやすく、好評でした。

工藤氏の説明に聞き入る参加者

三回目は「山形東沢バラ公園とサクランボ狩り」として、六月二十日に実施します（旅行代金一人八千円）。村山市でサクランボ狩りをした後、同市の東沢バラ公園で日本有数の規模を誇るバラ園と三つの湖を中心とした美しい風景を見学します。

昼食は山形そば街道「くれない苑」で、そばがきを中心としたヘルシーなお膳（ぜん）を堪能します。その後天童オルゴール博物館でゆったりとしたひと時を過ごします。

募集人員は四十人、最少催行人員は二十五人です。申し込み、お問い合わせは東北海外旅行022（227）6106へ。

ナスカ展
内覧会に30人招待
解説や大型シアター体感

南米ペルー南海岸に広がる世界遺産を多角的に紹介する「ナスカ地上絵の謎展」（河北新報社、TBC東北放送ほか主催、あすなろ学院特別協賛）が七月四日に開幕します。かほピョンくらぶでは、会員三十人を開催前日の三日の特別内覧会にご招待します。

会場には地上絵とよく似たデザインが描かれた土器や織物、金製品等約百点を展示します。特別内覧会では監修を務める山形大学の坂井正人准教授が、当時の人々の生活や地上絵との関係、制作の謎や保存と保護活動の必要性などを解説します。

コンドルの地上絵

展覧会の目玉であるバーチャル（仮想）映像を駆使した大型シアターも誰よりも早くご覧いただけます。

幅約十メートル、高さ約三メートルの大型画面にコンピューターグラフィックスで精密に再現されたコンドルやハチドリ、サル、キツネなどの地上絵が次々に登場します。実際にセスナ機に乗った気分で、約十五分間の遊覧飛行を体感できる貴重な機会です。

内覧会は午後二時半から約一時間。会場は自然史博物館（仙台市青葉区本町）。鑑賞後は隣のホテル仙台プラザで、ナスカ展開催期間のみ提供されるデザートセット「ハチドリ」を特別にお召し上がりいただけます（希望者のみ、有料税込み九百円）。

お申し込みは、はがきに希望者全員の会員番号（新規入会含む）、デザートセットご希望の方はその旨を明記のうえ、六月二十五日（水）必着でかほピョンくらぶ事務局まで。応募多数の場合は抽選とし、当選は発送に代えさせていただきます。

展覧会は八月三十一日まで。七月二十一日を除く月曜休館。前売り券は一般・大学生のみ千円（当日千二百円）。仙台市内プレイガイド、コンビニエンスストア、河北新報販売店等で発売中です。

かほピョンくらぶ会員の方（入会申し込み中含む）は、会員証提示で当日券が百円引きになります。

誕生日新聞 会員に特典
藤崎で父の日企画

父の日に日ごろの感謝を「誕生日新聞」に込めて贈ろうと六月十三日から十五日まで、仙台市の藤崎で、父の日記念日新聞の企画があり、かほピョンくらぶ会員には割引サービスが実施されました。

過去のマイクロフィルムから、誕生日の河北新報をプリントするサービス。かほピョンくらぶ会員と藤崎Fカード会員は割引サービスできることもあり、三日間で計二百九十件の申し込みがありました。

週末は河北新報のキャラクター「かほピョン」が登場して、子どもたちと楽しく触れ合いました。

さだまさしコンサート
会員向け先行予約
22日受け付け

今年デビュー三十五周年を迎えるさだまさしの仙台公演（河北新報社、TBC東北放送の東京エレクトロンホール宮城（宮城県民会館）で公演日は九月十三日（土）、十四日（日）の二日間。開演時間は十三日が午後六時、十四日が午後五時。入場料は全席指定七千三百五十円（未就学児の入場不可）で一般発売は六月二十九日です。

デビュー35周年公演が決まったさだまさし

会員限定の先行申し込みは六月二十二日（日）午前十時から午後五時まで、河北チケットセンター022（211）1189で受け付けます。お申し込みの際は会員番号をお知らせください。一人四枚まで申し込みできます（お申し込み後の変更・キャンセルはできません。座席位置の指定はできません）。

入会申し込み中で、会員証が届いていない方はその旨をお知らせください。

チケットはお近くの河北新報販売店から代金引換でお届けします。チケット代金に加え、宮城県内の方は配送事務手数料として二百円がかかります。宮城県外からのお申し込みは宅配でお届け。地域によって手数料が異なりますので、申し込み時にご確認ください。

選手と記念撮影するエスコートキッズ

エスコートキッズ 22人が大役果たす
ベガルタホーム戦

ユアテックスタジアム仙台で五月三十一日行われたベガルタ仙台対湘南ベルマーレ戦で、選手と手をつないでピッチに入場する「エスコートキッズ」に、かほピョンくらぶ会員の中から抽選で選ばれた小学生二十二人が参加しました。

子どもたちは全員がベガルタ仙台の選手と手をつないで入場。事前練習のかいもあって、選手のエスコートから写真撮影までの流れは、スタッフの方から「今シーズン一番の出来」とお褒めの言葉を頂いたほどスムーズでした。

試合へ臨む選手の熱さを身近に感じ、やや緊張気味の子どもたちでしたが、無事大役を果たすことができました。

KPC通信

▼河北新報社が主催する催事は、クラシックコンサートなどのステージ催事や各種スポーツ大会、河北美術展に代表される公募展など多岐にわたります。これらの催しを企画、運営しているのが事業部です。

担当者は催事を成功させるために何カ月も前から準備を重ね本番を迎えます。「ナスカ地上絵の謎展」もその一つ。笑顔で展示物に見入るお客さまを思いながら準備をしています。開催をお楽しみに。

私たちはこれからも会員の皆さまはもちろん、河北新報の読者、地域の方々に喜んでいただきたいという一心で主催イベントの紹介をしていきます。コンサートの先行予約案内などご注目ください。

皆さまからも河北新報でこのようなイベントをやってほしいという要望があれば、ぜひお寄せください。（小）

くらぶガイド来月発行
2千件のパートナー紹介

かほピョンくらぶは七月、会員と新規入会者にお渡ししている「かほピョンくらぶガイド」の夏号を発行します。

一月二十五日のくらぶ発足以来、会員の皆さまにさまざまなサービスを提供するパートナー（運営協力店）は着実に増え、現在では二千件を超えました。

夏号ではこのパートナー店をグルメ、ショッピング、レジャーなどジャンルごとに紹介します。パートナーによっては会員へのサービス内容、店舗情報が更新されます。

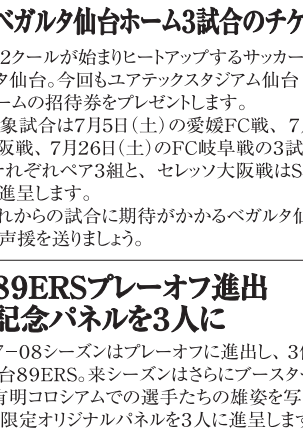
目次やガイドの使い勝手を改善し、より見やすさ、使いやすさを追求しています。特集ページを設けて、読み物としてもお楽しみいただけます。

体裁は現在配布している春号と同様、タブロイド判で2分冊。お届けは七月中旬以降で、お近くの河北新報販売店からご自宅にお届けします。

かほピョンくらぶのお得な情報満載の「かほピョンくらぶガイド」夏号にぜひご期待ください。

パートナーズマガジン創刊
かほピョンくらぶ

かほピョンくらぶパートナー向け会報誌「パートナーズマガジン創刊号」を五月に発行しました。パートナーは二千件を超えました。パートナーと会員とをつなぐコミュニケーションツールと位置づけています。

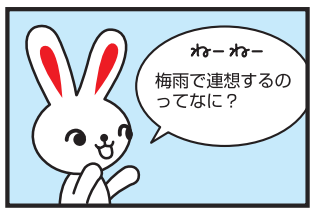


パートナーズマガジン創刊号

創刊号は会員の現状、会員の声を紹介したほか、かほピョンくらぶの取り組みを載せました。

今後は会員とパートナーのみならず、パートナー同士でコミュニケーションが取れるような内容にしていければと考えています。

パートナーズマガジンは年二回の発行で、第二号は十一月の予定です。



今月のプレゼント

◆サッポロ「麦とホップ」を10人に

田村正和さんのCMでおなじみの新商品「サッポロ　麦とホップ」は、協働契約栽培100%の素材と、長期熟成製法で「ビールと間違うようなうまさ」を実現しました。

この「麦とホップ」（350ml、24缶入り）を10人にプレゼントします。応募は20歳以上の方に限ります。

◆ベガルタ仙台ホーム3試合のチケット

第2クールが始まりヒートアップするサッカーJリーグ2部（J2）ベガルタ仙台。今回もユアテックスタジアム仙台（仙台市泉区）ホームゲームの招待券をプレゼントします。

対象試合は7月5日（土）の愛媛FC戦、7月13日（日）のセレッソ大阪戦、7月26日（土）のFC岐阜戦の3試合。自由席南チケットをそれぞれペア3組と、セレッソ大阪戦はSS席チケットをペア1組に進呈します。

これからの試合に期待がかかるベガルタ仙台に、スタジアムで熱い声援を送りましょう。

◆89ERSプレーオフ進出記念パネルを3人に

07−08シーズンはプレーオフに進出し、3位で終了したbjリーグ仙台89ERS。来シーズンはさらにブースターの期待が高まります。有明コロシアムでの選手たちの雄姿を写したプレーオフ出場記念限定オリジナルパネルを3人に進呈します。

◆5人に山川由起子さんの歌集

脳性まひの山川由起子さんが歌集を自費出版しました＝**写真**＝。5人にプレゼントします。

山川さんは郷里の青森を離れ、自立を目指して仙台市内で生活しています。数年前からシャンソンに挑戦しています。

歌集は自立への歩み、家族やふるさとへの思い、歌う喜びなどをつづっています。ページをめくると手書きの歌、自筆の挿絵が次々と目に映り、不自由な体ながらも頑張る山川さんのひたむきさが伝わってきます。

申し込み方法

氏名、会員番号、電話番号と①ご希望のプレゼントを一つ（ベガルタ招待券は希望試合日）と②かほピョンくらぶへの要望を記入し、下記のいずれかのあて先に応募してください。ご応募は会員一人につき1回とします。

・はがき　〒980−8660　河北新報社かほピョンくらぶ事務局プレゼント係（住所不要）
・FAX　022−211−1467
・かほピョンくらぶWEBサイト　http://pyon.jp
・携帯電話サイト　http://pyon.jp/m
・Eメール　kpc-event@po.kahoku.co.jp

厳正な抽選の上、当選発表は賞品の発送をもって代えます。
6月25日（水）必着。